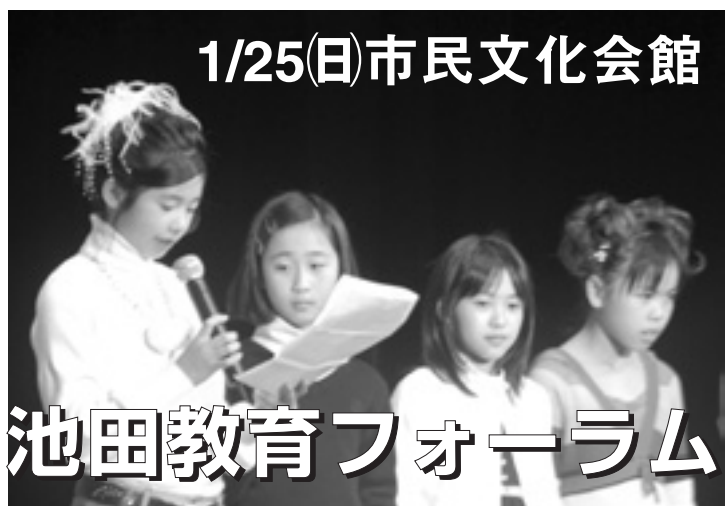


七草がゆを食べてみませんか ～ハッピー・テンで試食コーナー～

市制施行70周年事業の一つとして、春の七草がゆの試食会をハッピー・テン会場で行います。

とき＝1月25日(日)午前11時30分ごろ
(ハッピー・テン終了後) ところ＝市民文化会館 定員＝400人(先着順)
問い合わせ＝政策推進課(☎754・6213)



池田教育フォーラム

本市の教育について、より多くの方に知っていただくために「池田教育フォーラム」を開催します。
問い合わせは教育部指導課(☎754・6293)

コンベンションルーム

◎おもしろ科学実験コーナー 時間＝午後1時 内容＝楽しい科学実験の体験など

小ホール

◎生徒会交流会 時間＝午後0時45分 内容＝池田市立中学校「生徒会交流会」

アゼリアホール

◎ハッピー・テン 時間＝午前10時 内容＝ギター演奏、よさこいソーラ

ン、チアリーディングなど

対象＝平成10

年4月2日～

11年4月1日

に生まれた児童

問合わせ＝

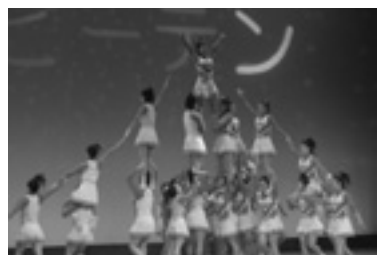
せ＝青少年セ

ンター(☎7

54・645

6)

◎午後の部 時間＝午後2時 内容＝パネル展示や市内小中学生による英語活動の紹介、パネルディスカッションなど



たばこに含まれる有害物質はいっぱい



本市では子どもの心身の健康を守るため、1月より全市立学校園の敷地内を全面禁煙とします。きれいな空気を保つために皆様のご協力をお願いします。
問い合わせは学務課(☎754・6291)

1月から市立学校園は 敷地内全面禁煙に

家庭でもご協力を



子どもたちの前では吸わないようにしましょう!

ご存じですか 池田市禁煙推進ネットワーク

池田市禁煙推進ネットワークは池田市医師会、池田市歯科医師会、池田市薬剤師会、池田保健所、池田市、池田市教育委員会で構成されていて・喫煙をやめたい人がやめやすい・子どもたちがたばこを吸い始めない・喫煙の副流煙による健康被害をなくす環境作りを目的としてたばこによる煙害から市民の健康を守るため講演会などさまざまな活動をしています。現在サポーターを募集しています。詳しくは同ネットワーク(☎750・3838)へ。





市史編纂だより

池田氏の系図と実像(その2)

「池田久宗」の系譜

前回、池田氏の出自について述べるなかで、系図を読む際に必要な「史料批判」について説明しました。今回は、その点を掘り下げてみます。複数ある池田氏の系図のうち、応仁の乱にも参戦した池田氏の中興の祖・充正の孫として、久宗の名を挙げるものがあります。それらは共通して、久宗前後の系譜を【図1】のように描いています。しかし『新修池田市史』第1巻では、【図2】のように系図とは異なる系譜関係を推測しています。それこそが、史料批判の成果でした。

【図1】系図より抜粋
 筑後守 民部丞 筑後守 充正 正棟 久宗 三郎五郎 長正 勝正

【図2】『新修池田市史』による復元
 筑後守 筑後守 充正 貞正 久宗 信正 長正 勝正

【図3】『細川両家記』の記述
 筑後守 彈正忠 貞正 三郎五郎…某

系図によれば、久宗の父・正棟は永正5年(1508)、細川高国方の池田城攻撃により自害したとされます。ここで、ほぼ同時代に作成され、信びよう性が高いとされる『細川両家記』を参照すると、そのとき自害したのは貞正で、その子は、実名は不明ながら三郎五郎と出てきます。系図に三郎五郎は久宗とあることから、『新修池田市史』では久宗を貞正の子と推定したわけです。

史料上の池田氏

しかしながら、系図以外の史料では、久宗の存在は確認されません。戦国時代の人名表記は、例えば「池田筑後守」のように「苗字十官途」の形やそれを略した「池筑」、または「池田三郎五郎」など通称でなされ、必ずしも実名は記されません。そこで、『細川両家記』から久宗が活躍したとされる時期の人名表記に注目し、池田氏の動向を追ってみます【図3】。

永正16年、池田貞正の遺児・三郎五郎は有馬で拳兵し、細川高国方を破ります。その功績により、高国と対立する細川澄元から豊島郡を拝領し、「彈正忠」の官途を許されます。以来、池田彈正忠は澄元方・晴元(澄元の子)方の武将として、大永6年(1526)までその名が確認されます。享祿3年(1530)からは晴元方として長年活躍します。しかし、池田筑後守が天文15年(1546)

に高国の後継者・氏綱に味方し、同17年に晴元によって殺害されます。『両家記』はこの事件を、「晴元に対する筑後守の長年にわたる忠節を無駄にした」と評しています。

謎の「池田久宗」

久宗については「両家記」の記述からは、①彈正忠⇨久宗、②彈正忠⇨筑後守⇨久宗、③久宗はいずれにも該当しない、の三つが考えられます。天文15年の文書に「池田筑後守信正」とあることから、遅くともそれ以降の筑後守は信正と確定されます。しかしこれ以外、判断材料となる史料は存在しません。したがって問題は、久宗と信正の関係をどう推測するかにかかってきます。

そこで再び系図に立ち帰ると、①彈正忠久宗から筑後守信正に家督が継承された【図2】、②彈正忠久宗が改称して筑後守信正となった、③正棟⇨久宗とは別系統の貞正⇨彈正忠⇨信正が家督を継承したなどの可能性が考えられますが、真実は謎です。

系図と実態との間には、混乱や食い違いが往々にしてみられます。池田氏の場合、主家である細川家の分裂に連動し、内紛を繰り返した複雑な歴史そのものに、その一因があったのかも知れません。

問い合わせは社会教育課市史編纂 (☎753・2904)

ギャラリーコーナー

<p>【ギャラリーいけだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●松浦涼子、佐々木晶子二人展 1/7(水)~12(祝) ●奥田美紀陶芸展 1/14(水)~19(月) ●吉祥・花のこぼ(土井英雄) 1/21(水)~26(月) ●絹絵の世界(久保義浩) 1/28(水)~2/2(月) 	<p>【開館時間】 10:00~19:00(「てぬぐい百年展」は18:00まで。最終日は16:00まで)</p> <p>【休館日】 ~1/6(火)、火曜日</p> <p>【入館料】 無料</p> <p>【使用料】 ギャラリーいけだ 5万円(展示販売不可) ギャラリーVEGA 15万円(ブロックの分割使用=7・10万円=、展示販売可)</p> <p>【使用期間】 水~翌週月曜日の6日間</p> <p>【申し込み】 使用希望月の1年前から</p> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 使用申し込みは (財)いけだ市民文化振興財団 (☎750・3333) </div>
<p>【ギャラリーVEGA】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やさしい色鉛筆と淡彩画展(よみうり文化センター千里中央安芸教室) 1/7(水)~12(祝) ●庶民芸術の華ーてぬぐい百年展(浮田光治コレクション) 1/14(水)~19(月) ●京都きもの絵師とその仲間達展 1/21(水)~26(月) ●手づくり五人展 1/28(水)~2/2(月) ●第9回滝井孝舟展 1/28(水)~2/2(月) 	